

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。
メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

URA・社会連携センター
副センター長・統括コーディネータ 還田 隆

会員の皆様にはいつもお世話になっております。
なかなか直接面談でのイベントが実施できず申し訳御座いません。
2か月前くらいまでは、今後ワクチンが効いていき、感染が収束していくことを想定しまして、本年度のやまなし産学官連携研究交流事業を、昨年度構築した動画閲覧サイトを本年度も再運用するとともに、ご希望の研究者との直接面談の場を企画していたとことですが、山梨県にもいよいよ「まん延防止等重点措置」が発令されましたので、見直しを迫られております。
長崎知事から感染拡大防止への協力要請という形で、県のHPに記載されております。
一方山梨大学でも、8月19日に学内周知が発行されまして、大筋は県の要請に沿った内容となっておりますが、時差出勤とテレワークの推奨、家族以外との会食自粛、が含まれております。キャンパスのロックダウンはございませんので、必要に応じた面会は換気などを実施したうえで可能と理解できます。
コロナ禍の事は当然全国でのことですので、例年秋に開催している「国立大学法人産学連携センター長等会議」というのがありまして、通常であれば幹事校持ち回りで各地での開催となるのですが、昨年度は休止となりまして、本年度はWEBにての会議(10月15日)となります。現在議論の題目を決めている最中ですが、やはり「コロナ禍による産学連携の変化」という形になりそうです。どの地方でも、中小企業様を大切に活動している中、対面が出来ない事による疲弊は相当大きく拡大している様子です。
一刻も早く収束して、アカデミックサロンのような集まりが再開できることを願っております。

インフォメーション 目次

- 01: プレスリリース (4件)
- 02: イベント (1件)
- 03: セミナー情報 (4件)
- 04: 助成および公募情報 (2件)
- 05: 事務局からのお知らせ

□■
■01 プレスリリース (4件)

◆妊婦の染毛剤使用と生まれた子どもの3歳時のアレルギー疾患との関連について

本学エコチル調査甲信ユニットセンターの研究チームは、環境省の「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」による約10万人のデータを用いて妊婦の染毛剤の使用状況と生まれた子どもが3歳児のアレルギー疾患との関連について解析しました。

その結果、染毛剤を自宅で使用した妊婦と、職業で使用した妊婦はどちらも、使用していない妊婦と比べて、生まれた子どもが3歳児に気管支喘息やアレルギー性鼻炎になりやすい傾向にあることが明らかになりました。

また、妊婦の染毛剤の使用頻度が高くなるほど、生まれた子どもが3歳児にアレルギー性鼻炎を発症する可能性も高まる傾向にありました。

本研究は、妊婦の染毛剤の使用が、生まれた子どもの気管支喘息やアレルギー性鼻炎の発症につながる可能性があることを示す、世界で初めての研究です。

なお、本研究では、妊婦の染毛剤の使用状況については、自記式の質問票で尋ねており、必ずしも実際の染毛剤のばく露状況を反映しているとは限りません。今後はより詳細な研究が望まれます。

本研究の成果は、環境医学分野の学術誌「Environmental Research」に掲載されました。

◆本州にかつて生息していたヒグマの起源の解明

本学医学部総合分析実験センター 瀬川高弘講師、東京工業大学生命理工学院 西原秀典助教、国立科学博物館地学研究部 甲能直樹グループ長らの研究グループは、東京農業大学農学部 米澤隆弘准教授、国立遺伝学研究所情報研究系ゲノム多様性研究室 森宙史准教授、国立極地研究所 秋好歩美術支援技術専門員、国立科学博物館 甲能純子協力研究員、山形大学学術研究院(理学部主担当) 門叶冬樹教授らのチームと共同で、本州から発掘されたヒグマの化石の放射性炭素による年代測定とミトコンドリアDNAの解析を行いました。その結果、本州産ヒグマ化石から古代DNAの抽出に初めて成功し、その起源と渡来の歴史を明らかにしたと発表しました。

ヒグマは現在の日本では北海道だけに分布していますが、本研究において32,500年前と19,300年前に本州にヒグマは生息していたこと、そして14万年程前にユーラシア大陸北部から本州に達した古い継投に属する未知の集団だったこと、また前後の時代の化石記録から本州には少なくとも34万年よりも古い時代と14万年程前の2回にわたってユーラシア大陸から本州に渡来していたことが明らかとなりました。

◆ヒトiPS細胞由来ミクログリアの完全非侵襲的な脳移植法の開発に成功 ―脳疾患の病因解明と新規細胞治療法に期待―

本学医学部薬理学、山梨GLIAセンター小泉修一教授およびパラジュリピージェイ特任助教らグループは、塩野義製薬株式会社、九州大学大学院医学研究院中島欽一教授らと協力して、ミクログリアと呼ばれる脳細胞を完全非侵襲的に脳に移植して新しいミクログリアと入れ替える経鼻移植法を開発しました。また、ヒトiPS細胞から効率よくミクログリア(iPSMG)をつくる方法を開発し、このiPSMGを本技術を使ってマウス脳内に移植することで、ミクログリアがヒト細胞に置き替わったヒト化マウスの作製に成功しました。

今後、本研究により、ミクログリアが関係する種々の脳疾患、老化の仕組みがヒトのミクログリアを使ったin vivo研究によって明らかになること、さらにはミクログリア移植による新しい細胞治療法が開発されることが期待されます。

本研究成果は、医学雑誌GLIAに英文原著論文が掲載されます。

研究内容等詳細につきましては、下記URLよりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2021/08/20210806pr.pdf>

◆凍結乾燥した精子を薄いシートで保存することに成功 ―ハガキで精子を送ることや1冊のアルバムでマウス系統の管理が可能に！―

本学大学院医工農学総合教育部の伊藤大裕大学院生、大学院総合研究部発生工学研究センターの若山輝彦教授らのグループは、凍結乾燥したマウス精子を薄いプラスチックシートに挟んで保存することに初めて成功しました。本方法を用いれば、数百種類のマウス系統の精子をたった 1 冊のアルバムに収めて冷凍保存できるため、従来の液体窒素タンクを使った方法に比べて、マウス系統の管理が容易になります。また、常温でも数日間保存でき、マウス精子をハガキで他の研究機関へ送ることも成功しました。

この成果は iScience に掲載が決まり、また雑誌側が独自に行う海外プレスリリース論文にも選ばれました。

研究内容等詳細につきましては、下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2021/08/20210802pr-1.pdf>



■02 イベント情報 (1 件)

◆イノベーションジャパン 2021 大学見本市 Online

本イベントは、創出された研究成果の社会還元と技術移転を促進し、産学連携を支援する目的で、JST が全国大学等機関の技術シーズを一堂に集めた国内最大規模の産学連携マッチングイベントです。

昨年に引き続き、今年もオンラインでの開催になります。山梨大学は 4 研究シーズを出展いたします。

ただ今事前来場登録の受付をしております。ぜひ、ご参加ください。

会期：令和 3 年 8 月 23 日(月)～9 月 17 日(金)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://innovationjapan-univ.jst.go.jp/>



■03 セミナー情報 (4 件)

◆【山梨中央銀行】静岡・山梨アライアンス 「創業・第二創業スクール 2021」受講者募集

創業・第二創業を目指す皆さまの「夢の実現」に向け、創業・第二創業に必要な経営の基礎知識やノウハウ等を学び、同じ志を持つ仲間とともに、自身のビジネスプランを作り上げていくスクールです。都内で多くのビジネスセミナーの講師実績を持つ「一般社団法人 せたがや中小企業経営支援センター」から講師陣をお招きし、サポートを行います。ぜひ、この機会にご参加ください。

日 時：令和 3 年 9 月 8 日(水)、15 日(水)、22 日(水)、29 日(水)
18:30～21:30

形 式：オンライン形式(zoom)

対象者：創業・第二創業を検討している方、創業・第二創業して間もない方など(創業・第二創業の時期が具体的に決まっていなくても構いません)

受講料：10,000 円(税込み)

定 員：60 名(定員になり次第、募集を締め切らせていただきます)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashibank.co.jp/seminar/20210908.html>

リーフレット

https://www.yamanashibank.co.jp/assets/files/20210908_09

◆【甲府商工会議所】中小企業と免税事業者のための消費税インボイス制度対策講習会

2023年10月から導入されるインボイス制度により、消費税制度は段階的に、かつ大きく変化していきます。インボイス制度を理解せず、今まで通りの取引・帳簿記録を行っていたら、支払う消費税額がふえてしまう恐れがあります。免税事業者も無関係ではありません。本講習会では、インボイス制度の導入にあたって、手続き上変更となるポイントや「適確請求書発行事業者」事前登録の方法、課税/免税事業者がそれぞれ留意すべきポイント等をお伝えします。ぜひ早めの準備にご活用ください。

日時：令和3年9月8日(水) 14:00~16:00
会場：甲府商工会議所 5階ホール

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://kofucci.or.jp/seminar/20210908/>

◆【甲府商工会議所】民法改正+雇用契約とハラスメント講習会

昨年4月、債権法に関連する部分を中心に120年ぶりに民法変わりました。改正された部分を中心に、改めて取引実務上注意すべき部分について学びませんか。併せて民法に関係がある雇用契約書とハラスメントについても解説致します。ぜひご参加ください。

日時：令和3年9月29日(水) 14:00~16:00
会場：甲府商工会議所 5階ホール

各日のカリキュラム等詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://kofucci.or.jp/seminar/20210929/>

◆【ポリテクセンター山梨】経営者のための機械設計知識セミナー

今さら聞けない、社内で学習するのも大変だという経営者の皆様に、経営ビジョン策定の基礎知識の一助となるよう、CADソフトを中心に機械設計に関わる基礎知識についての講習会を企画しました。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時：令和3年9月15日(水) 15:00~17:00
会場：ポリテクセンター山梨 または オンライン

詳しくは下記 URL をご覧ください。
<https://kofucci.or.jp/news/20210729/>



■04 助成事業および公募情報 (2件)

◆【山梨県】やまなしいノベーション創出事業補助金(研究開発)の募集

山梨県内中小企業の新技术や新製品の研究開発を支援する補助事業を実施します。

募集期間：令和3年8月2日(月)~8月31日(火)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
https://www.pref.yamanashi.jp/seichosangyo/innovation_hojyo/innovation_hojyokin.html

◆【甲府市】外国人向け就職ガイダンス参加企業募集

甲府市は、ハローワーク甲府管内自治体(南アルプス市、甲斐市、笛吹市、中央市、昭和町)と合同で、留学生及び外国人一般求職者とハローワーク甲府管内企業とのマッチングを目的とする「外国人向け就職ガイダンス」を開催します。参加料は無料となっておりますので、企業の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和3年10月20日(水) 14:00～16:00

会場：甲府市総合市民会館 山の都アリーナ

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://kofucci.or.jp/news/20210727/>

□■

■05 事務局からお知らせ

～会員会社様へ課題伺いの訪問をいたします～

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。
会員企業様の持つておられる技術課題等をお伺いします。
インターネットを活用したご相談もお受けしますので、事務局までお気軽にご連絡ください。

■

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■□■

■□■